

高田厚生病院からのお知らせ

平素より地域の皆様には、高田厚生病院にご支援・ご協力を賜り、誠に有難うございます。

当院は昭和23年の開設以来、公的医療機関として「地域密着型病院」を目指し、JA病院としての使命達成と地域医療の確保に努めてまいりました。

医療を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化等に伴う医療需要（患者）の減少、医療スタッフの確保困難など厳しさが増しておりますが、これは当院においても同様で、地域の人口減少に伴う受診患者の減少傾向が続いております。

これまで、医師・看護師の確保や建物・設備の老朽化、病院経営の問題等について時間をかけて検討を重ねてまいりました。

その結果、基本的な診療機能を継続するためには、入院機能の維持は困難であるとの判断に至り、令和8年4月より、当院の入院機能を坂下厚生総合病院へ集約することとなりました。入院が必要な患者さんには、坂下厚生総合病院のほか、病態に応じた適切な医療機関を紹介させていただきます。

なお、外来・健診機能につきましては、これまでどおり継続致します。

今後も地域に根ざした医療機関として、みなさまのお役に立てるよう努めてまいりますので、何卒、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

福島県厚生農業協同組合連合会

代表理事理事長 高久 忠

高田厚生病院

院長 上野 修一



JA 福島厚生連